

旭川医療センター教育研修計画

- 看護部教育理念：専門職人として、主体性、自律性を持ち、質の高い看護サービスを提供できる人材を育成する
- 看護部教育方針：
1. 看護実践能力の向上を図れるよう支援する。
 2. 専門職人として主体的に学習できるよう支援する。
 3. 人との円滑な人間関係を築き、協働していくことができるよう支援する。
 4. 自己目標をもちキャリア開発できるよう支援する。

旭川医療センター看護師に求める能力	看護師に求められる実践能力(5つの枠組み)
☆人間性豊かな看護師	I. ヒューマンケアの基本的な能力
☆看護実践力のある看護師	II. 根拠に基づき、看護を計画的に実践する能力
	III. 健康の保持増進・疾病の予防、健康の回復にかかわる実践能力
☆チームの一員として役割を果たせる看護師	V. 専門職者として研鑽し続ける基本能力
	IV. ケア環境とチーム体制を理解し活用する能力

各ラダーの研修の意図	☆チームの一員として役割を果たせる看護師	組織の一員として行動できるための研修	メンバーとして役割を果たせるための研修	チームリーダーとして責任をもった行動できるための研修	看護チームの一員として役割遂行ができるための研修	管理・教育的役割ができるための研修
	☆人間性豊かな看護師	患者・家族へ支援する姿勢を養う研修	患者・家族を理解して支援できるための研修	倫理的視点を持ち患者・家族へ意思決定支援ができるための研修	倫理的問題解決ができるための研修	倫理的視点に基づく看護実践の役割モデルとなる研修
☆看護実践力のある看護師	基本的な看護実践を安全に実施できるための研修	所属部署において根拠に基づいた看護実践ができるための研修 後輩指導に関心が持てる研修	個性性を重視した看護実践ができるための研修 後輩に関心が持て支援していくための研修(新卒や学生)	専門的・高度な看護が提供できるための研修 後輩・学生の指導を通して教育的関わりができるための研修 看護研究に対する関心が持てる研修	より専門性を発揮した看護実践ができるための研修 看護職員へ教育的関わりができるための研修 看護研究に取り組むための研修	
ラダー		レベルⅠ	レベルⅡ	レベルⅢ	レベルⅣ	レベルⅤ
看護師としての能力		看護実践に必要な基本的能力を習得する		①個性性を重視した看護を実践する。 ②看護実践者として、後輩に指導的役割を果たせる		①後輩の学習を支援する ②チームリーダーとしての役割がとれる
るⅠ 高 と 度 な 専 門 的 知 識 ・ 技 術 を 有 し 、 主 体 的 に 実 践 で き	アセスメント	ニード把握・アセスメント	9か月研修(看護過程)		看護過程研修	
	援助的コミュニケーション・カンセンリング	コミュニケーション・援助的関係			(倫理研修で意思決定支援を学ぶ)	(リーダーシップ研修で学ぶ)
	安全を守る技術・感染防止策	安全・感染	採用時研修(感染・医療安全) 1か月研修(KYT)		※医療安全研修(インシデント事例分析)	※医療安全研修(インシデント事例分析)
	エビデンスに基づいた実践・状況にあわせた看護実践・看護記録	看護実践	基本技術：酸素吸入・吸引・導尿・輸液ポンプ、シリンジポンプ・与薬(内服)・移送・移乗(採用時)BLS研修(採用時) 急変時対応シミュレーション研修 6か月研修(エビデンスに基づいた看護実践)	(ケーススタディ実践)		看護を語る研修(Ⅳ・Ⅴ共通)
		静脈注射研修	フィジカルアセスメント研修Ⅰ：基本編		フィジカルアセスメント研修：応用編	(※レベルⅣフィジカル受講可)
		認知症研修		急変時の看護研修		
看護者として の 関 心 が 高 ま る 機 会 を 創 出 す	患者の尊厳・患者の権利・看護職の倫理	意思尊重、倫理的問題			看護倫理研修Ⅰ	看護倫理研修Ⅱ
	看護職の説明責任・意思決定の支援	意思決定の支援				(※レベルⅣ倫理研修Ⅱ受講可)
看護 職 の 多 岐 的 な 関 与 を 促 し 、 協 働 を 支 援 す	看護チーム内の役割遂行	チーム内での役割	メンバーシップ研修		リーダーシップ研修Ⅰ	リーダーシップ研修Ⅱ
	他職種との協働	他職種連携・協働	採用時研修(看護概況・各部署の役割・病院の機能)			
	地域との協働	地域の中での役割遂行	退院支援・退院調整に関する研修		地域や多職との協働・退院支援の実際を学ぶ研修	
メ ン バ ー の 関 与 を 促 し 、 専 門 的 な 知 識 ・ 技 術 を 有 し 、 主 体 的 に 実 践 で き	看護ケアの質	看護の質	採用時研修(看護記録ほか)			看護の質について考える研修
	医療の動向・NHOが担う医療	NHOの役割	採用時研修(病院の機能)			
	組織・目標管理行動	マネジメント	採用時研修(看護概況ほか)			病棟のマネジメント研修
	経営参画・医療機器・看護用品管理・医薬品管理	経営的視点	採用時研修(病院収支の仕組みを知る：収入と支出ほか)			
	医療安全管理体制・院内感染予防管理体制・個人情報保護・災害対策	危機管理	採用時研修(防災マニュアル)			
た び び 複 合 的 な 関 与 を 促 し 、 専 門 的 な 知 識 ・ 技 術 を 有 し 、 主 体 的 に 実 践 で き	セルフコントロール・リフレクション	看護観・キャリア形成	3か月研修(リフレクション) 12か月研修(看護観)			
	スタッフ支援・学生支援・自己学習力	後輩の指導と育成	新プリセプター研修		プリセプターカンファレンス 新メンターナース研修	メンターカンファレンス
研 究 的 な 関 与 を 促 し 、 専 門 的 な 知 識 ・ 技 術 を 有 し 、 主 体 的 に 実 践 で き	研究的態度	看護の探求	ケーススタディStep1。(講義) ケーススタディStep2。(発表)		看護研究(基礎編)(レベルⅢ・Ⅳ) 看護研究(質と量の研究について)(レベルⅢ・Ⅳ・Ⅴ)	看護研究(研究・発表)